

ちとせ観光通信

～千歳一遇～ せんざいいちぐう

発行 一般社団法人 千歳観光連盟

066-0019 北海道千歳市流通3丁目4-1

電話 0123(24)8818

FAX 0123(24)8819

2024年4月8日発行 【再刊第21号】

今号の話題

- 新千歳空港見学ツアー開催
空港の裏側を楽しむ
- 支笏湖と千歳川、A T商品化
外国人客の反応上々
- 香港プロモ実施
誘客に向け情報収集

空港の裏側を体験

JALスカイと連携 開港百年機運醸成

新千歳プレミアム見学ツアー

観光連盟は株式会社JALスカイと連携して、「新千歳空港プレミアム空港見学ツアー」を開催しました。2026年の空港開港100周年に向けた機運の醸成を図ること等を目的とした市の「千歳市空港開港100周年記念関連事業補助事業」の採択を受けたものです。

空港への関心を高め、空港をより一層身近なものとして市民に認識してもらおうきっかけづくりが狙いです。ツアーでは普段は立ち入ることのできない空港の裏側をめぐる、航空会社の仕事を見学しました。

3月16日の午前・午後の各40名を募集したところ、10～15分



航空機を間近に接した参加者ら

ほどで定員に達する人気ぶり。航空業界への関心の高さをうかがわせました。当日は、将来グランドハンドリング業務に携わりたいという目標をもった子供への参加もあり、通常では見ることのできない体験が、将来に向けた人材発掘につながる有意義な機会になりました。

空港では同社スタッフの説明を受けながら、飛行機に乗る際にはいつも目にする搭乗手続きカウンターのグラウンドスタッフの業務や、運行管理の仕組みについて説明を受けた参加者。見る機会はめったにない整備機材庫、荷物の積み込みといった地上作業に間近に触れました。航空機に近づく機会もあり、参加者が航空会社の業務への理解を深めていました。

見学終了後は参加者に千歳産菓子等のプチ土産が手渡されたほか、「ポルトムインターナショナル北海道」の協力で、ハンバーガーまたはケーキのグルメテイクアウトもあり、参加者を喜ばせました。連盟としては24年度も第2弾となる同趣旨の事業を実施する予定です。千歳市民にとって身近でいて、裏側を見ることが少ない新千歳空港の面白さを発信し、開港100年の機運を盛り上げていきます。

支笏湖と千歳川の魅力商品化

ATコンテンツ創出事業、商品造成へはずみ ラフティングやバードウォッチングを体験

の実証事業を実施しました。

北海道観光振興機構の「令和5年度地域の魅力を活かした観光地づくり推進事業」の補助採択を受け、「支笏湖と千歳川周辺のアドベンチャートラベルコンテンツ創出事業」として観光連盟と(株)ノース・スター・トラベルが連携し、運営は市内に拠点を持つアミューズメント北海道(札幌)が担いました。

千歳観光連盟

は、昨年度内で開催された「アドベンチャートラベル・ワールドサミット(ATWS)」において、海外からの参加者に提供したカヌーでの体験観光プログラムが好評だったことを受けて、商品化につなげるため

企画したのは冬ならではのコンテンツ。①千歳川スノービューラフティング、②冬の雪原バードウォッチング体験、③初めての手ぶらスキー。それぞれガイド研修やモニタリング検証を行ったうえでツアー商品を造成し販売につなげました。

検証の結果、「千歳川スノービューラフティングと野生動物鑑賞」ツアーを昨年12月15日から今年2月28日まで販売し、51人の購入参加がありました。参加者は国



北海道の雄大な自然を満喫



美しい雪景色を楽しみました。

内容のほか台湾、香港、シンガポールなどからのインバウンドもあり、多様でした。

千歳周辺地域は、雪国を象徴する冬のアクティビティを楽しめるスポットが多くあります。観光連盟は今後もサミットで得た知見をもとに、新千歳空港やJR千歳駅からのアクセスのよさを生かした通年の観光プランを提供し、国内外から「選んでもらえる地域」になるよう、商品造成と情報発信に取り組んでまいります。

美笛キャンプ場

予約受け付け開始 26日オープン

観光連盟が市の指定管理者として運営する美笛キャンプ場が、4月26日のオープンに向けて今期の利用予約を開始しました。皆さまのご利用をお待ちしております。千歳市民の利用料は宿泊が大人1000円、小中学生500円。日帰りは大人500円、小中学生200円。市外からの利用は宿泊が大人2000円、小中学生1000円、日帰りは大人1000円、小中学生400円。



湖畔のキャンプ場は人気スポットです。

最大ポイントは「食」

マラソンと温泉のツアーも効果的

香港プロモーション事業を実施

観光連盟は3月、香港プロモーション事業を実施しました。道内の観光事業者とアジアの発信拠点である香港市場の調査と、今年の春夏に向けた集客手法のトレンドや最近の香港個人客（FIT）の傾向であるアウトドアスポーツに関する情報収集が目的です。日本政府観光局（JNTO）などの行政機関や、オンライン・トラベル・エージェンシーやメディアとの意見交換会を通じて、現状の香港や東アジアの経済情勢を確認しました。



香港の観光事情をリサーチしました

香港では、訪日旅行客全体の5%が団体、95%がFIT（個人）であり、アジア21か国・地域中最多のレンタカー利用率（香港人の5人に1人）。千歳周辺における実態を裏付けるものでした。旅行に関する情報収集方法はSNSが主体であり、年代によって使用手段に違いが見られました。40代～50代はフェイスブックが一番多く、インスタグラムは20代～30代に多い傾向があります。紙媒体による旅行雑誌は全て廃刊となっているとのことでした。

また、人材不足は香港においても顕著であり、空港のグラハン不足には、広東省から人を呼んで対応しているとのことでした。したがって人財確保費用も増加し、香港の大卒初任給は38万～40万円です。これは、世界一高いと言われる香港の家賃と連動しているとのことでした。

日本に呼び込む最大のポイントは「食」の魅力ということも再認識しました。今回はJALマラソンへの誘客のための現地情報の収集も実施したところ、香港の若い人は運動が好きなのでマラソンと温泉を組んだツアーが良いのではないかと意見がありました。

なお、中国との関係については、日常では影響は感じないというもののや、香港政府は今後さらに中国中央政府よりの政策を進めるのではないかなど、現地ではさまざまな感想がありました。

航空祭、今年は9月開催

飛行展示で観衆魅了

航空自衛隊千歳基地で行われるちとせのまちの航空祭が、今年も9月15日の開催で決定しました。例年は自衛隊の航空機を間近で見学し、戦闘機やアクロバット飛行専門チーム「ブルーインパルス」の展示飛行イベントが開催される、道内外から多くの航空ファン、自衛隊ファンが訪れる人気行事です。

例年の飛行展示の見どころは、政府専用機と戦闘機などによる異機種編隊飛行。全国で唯一政府専用機が配備されている千歳基地で見られない貴重な機会です。会場内には航空自衛隊の自衛隊音楽隊による演奏や子供が楽しめるキッズトレイン、ご当地グルメが堪能できるキッチンカーの出店などもあり、大人から子どもまで楽しめます。

千歳水族館開館30周年 オリジナル壁紙、記念パスも販売

サケのふるさと千歳水族館の開館30周年を記念した催しが、千歳市花園の同水族館で開かれます。オリジナル壁紙ウェブカレンダー配布や、記念イベントを用意しています。

1994年9月に千歳サケのふるさと館としてオープンし、リニューアル後は現在の名前に変更。淡水では国内最大級の水槽や千歳川の水中観察ゾーンが人気です。

同水族館では節目を記念して毎月、ウェブカレンダーを配布。4月28日、30周年を記念した年間パスポートの販売を開始します。千歳市在住のポールペン画家、武内朋之さんデザインのサケのポールペン画があしらわれています。ぜひご来場ください。

イベント情報

▼支笏湖湖水開き（2024年4月14日、支笏湖園地）支笏湖の観光シーズンの幕あけを告げる行事。支笏湖まつり実行委員会（事務局・観光連盟）の主催。支笏湖神社で神事を執り行い、1年の安全と観光振興を願います。支笏湖地域の飲食店やアクティビティも活発になる時期です。

▼第7師団創隊及び東千歳駐屯地創立記念行事（2024年5月26日、陸上自衛隊東千歳駐屯地）第7師団は日本で唯一戦車を中心に編成した部隊です。会場では戦車など複数の自衛隊車両による観閲行進、迫力の模擬戦闘が披露されるほか、装備品が展示されます。飲食ブースも多数出展し、家族で楽しめる催しです。

▼第44回千歳JAL国際マラソン（2024年6月2日、千歳市スポーツセンターを拠点に青葉公園内など）千歳市体育協会、日本航空、北海道新聞社主催。観光連盟後援。フル、17キロ、3キロ（小学生）の各種目を実施。変化に富み、新緑の美しい林間コースを楽しめる、北海道を代表する大会のひとつです。

▼北海道歌旅座結成15周年記念コンサート「懐かしいメロディとともに、あの頃の思い出がよみがえる」（2024年6月15日午後2時開演、北ガス文化ホール）千歳市民文化センター40周年記念自主文化事業です。懐かしのフォークソングやポップスを演奏。演奏予定曲は、「いちご白書をもう一度」「愛の讃歌」「ラヴ・イズ・オーヴァー」など。チケットは一般前売り2000円、当日2500円。55歳以上と高校生以下1000円となっています。未就学児不可。

編集後記

健康のため散歩中、道端にフキノトウを見つけました。もうそんな時期かとうれしくなります。毎年フキノトウを収穫するとフキ味噌にします。刻んで油で炒め、しんなりとしたところに砂糖適量を混ぜた味噌とかつお節を加えます。水分が抜けるまで炒めると完成です。きれいな薄黄緑色こそ消えますが、口に運ぶと苦みと香りが春を呼び、目覚めるような心持ちになります。

なんでもヒゲマも冬眠明けにはミズバショウを食べて、体内の老廃物を排出するそうです。こちらは人間には毒があり食べられませんが、春の恵みで体を目覚めさせるのは一緒のようですね。（ひ）